

報道資料

2014年8月29日
株式会社メディアグローバルリンクス

**米国テレビ芸術科学アカデミーよりテクノロジー&エンジニアリング エミー賞®を受賞しました
～JPEG2000のインターオペラビリティ(相互運用性)への貢献が認められました～**

株式会社メディアグローバルリンクスは、放送用映像信号の圧縮技術であるJPEG2000のインターオペラビリティに関する標準化と製品化への貢献が認められ、米国テレビ芸術科学アカデミー(National Academy of Television Arts and Sciences)より2014年度テクノロジー&エンジニアリング エミー賞®を受賞しました。授賞式は、2015年1月8日、米国ラスベガスで開催される国際コンシューマーエレクトロニクスショー(CES)の一環としてベラージオホテルにおいて行われます。

放送用映像が高精細化するにともない、映像のデータ容量が著しく増加し、映像を伝送する際の圧縮技術が重要になってきています。JPEG2000は、主に欧米を中心としてIPネットワークにおいて放送用映像素材を伝送する際に利用されている圧縮技術です。当社は、業界団体、Video Services Forum内で他の装置メーカーとともに作業グループを結成し、常にその活動を主導してきました。JPEG2000のIP伝送における標準規格の策定およびインターオペラビリティの検証作業を推進することで、放送用映像信号をIPネットワークで伝送する際の実務上の課題を解決し、放送用高品質映像のIP伝送の普及につなげました。

米国テレビ芸術科学アカデミーのテクノロジー&エンジニアリング実行委員会のRobert P. Seidel委員長は、「Media Linksの持つ革新性と卓見により、優れた技術を業界標準とすることができ、人々がテレビを視聴する方法も大きく変わってきた」と述べました。

テクノロジー&エンジニアリングエミー賞®は、米国テレビ芸術科学アカデミーによって、テレビ界のテクノロジーとエンジニアリングの分野において顕著な発展と貢献をもたらした個人、企業、団体に贈られます。

- 本件についてのお問い合わせ先:
株式会社メディアグローバルリンクス
TEL 044-589-3440
E-mail ir@medialinks.co.jp